2013年6月15日

定 価 1部140円(本体133円〒共200円) 1年分 〒共 5,000円 紙代のみ 3,500円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。 教会の購読料は負担金に含みます。

> 以憲推進勢力の台頭」、オス **る「経済優先、軍備強化、**

レイ配備、原発再稼働の

発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

日本キリスト教会館内 FAX03(3207)3918 URL http://uccj.org

発 行 人 哲 夫 長 崎 邊 編集主筆 渡 義 印刷所 株式会社きかんし

西中国教区

教団総会議事運営について議

第62回 日本基督教団 西中国教区 定期総会

被爆した十字架のもと、教区三役による按手

教センターの運営責任主体

されたのは、奥羽キリスト

今総会で最も活発に議論

関わることになる。教区内

なくすむこと、土沢教会が

教区常置委員会が責任的に

のセンターの位置づけを法

的に整えることによって、

となり、土沢での伝道を長 財政面で自立して行く契機

期的な展望のもとに継続す

を土沢教会に移すことに伴

移行が完了する。

救援対策本部の協力のもと

宮古教会、

土沢教会の事業として位置

ンター明確化の流れの中、

同センターは、教団のセ

内に教会を造ることも考え

られないのか」との質問が

に定められている長期宣教

他、教区活動連帯金につい

嶋田恵悟報)

奥羽教区において10年毎

十厩教会の新築工事が教団

復興に関することとして、 長報告」を朗読した。 震災 8頁にわたる「教区総会議

区規則」を変更する議案で

土沢教会なのか。盛岡の教

明した。75名中74名の賛成 ることができること等を説

との議案につき、「何故、

会に移すことや、センター

で可決された。

い、「日本基督教団

2013 年度

区 2

日本伝道、教区伝道を論点として

名中105名だった。

奥羽

中部

のあり方を支持、不支持す 万法によって問題解決を図 を痛感する」とした。 北村教師免職撤回」につ 61教区総会で可決された

来を見据えて『伝道』を考 後は教区機構改正との関連 第2回宣教セミナー「将

センター運営主体移行を決議

決のため十分な時間をかけ

奥羽教区 22日、第68回奥

の復興は、緒についたばか

題であることが報告され りであり、今後も祈りの課

会が関わり、活動全般は、 関してはセンター運営委員 づけることとなり、運営に

教センターで行われた。開 羽教区総会が奥羽キリスト

会時の議員数は、正議員1 10名中100名。 冒頭、邑原宗男議長は、

えている」のであって、「解 ろうとする姿勢に異議を唱 告で、昨年の政権交代によ 開会時、出席議員は130 か、5月13日、4日、広島 柴田もゆる議長は総括報 国教区総会 て神学的領域において取り 要を述べた。 があるが、それ以上に教会 法廷で争わざるを得ない面 訴は「教団状況を考えると 組むべき」。北村氏の裁判提 的枠組みの中で解決」の必

流川教会にて開催された。

けたこと、特別会計設置の 継続を述べた。 ナーに招き被災地報告を受 男奥羽教区議長を宣教セミ ボランティア派遣、邑原宗 ったことを詫びた。 務上のミスで提案できなか 東日本被災地支援として

区として平和実現を神から 米事を覚えて歩んできた教 動きに対し 「ヒロシマの出

われている」。「この時代

公別の中で信仰と良心に従

て、発言、行動する必要

%減から始めた負担金減額 2011年度、前年比2

を、12年度は前年比5%減、 13年度も同率減額を行うと

教団総会に提案予定だった 「軍事基地撤去声明」は事 前教区総会決議により38 とが伝道」とした。

雑に扱うあり方は、会議制 の根幹を揺るがす事態」と の多くが審議未了廃案とな 議案となり、また教区提案 論を経ずに唐突に教団総会 礼・聖餐秩序」が十分な議 ったことに対し「審議をお ろそかにしたり、提案を粗 「東神大関係回復」「洗

宣教基本方策、 教団との関わりについて 教区活動連 か」「教勢減退に比して負担

い」とし、そのような発想 りが論じられることが多 が標榜される現在、人を教 宣べ伝え、証しし続けるこ も福音を喜びとし、福音を 会へと呼び寄せる方法ばか 団においても声高に「伝道」 える集い」開催を報告し「教 を克服し「どのような時に 求める、とした。 戦略をどう考えているか」 帯金の見直しには、 だけでなく教区全体の伝道 を丁寧に行った。「社会問題 教会の実情に十分な考慮を け、約1時間にわたり質疑 じた議事運営をどう考える 「38教団総会の議場を軽 30分ほどの議長報告を受

等の質問、意見があった。 援金は復興のために使われ ずべきではない」「被災地支 団総会に提案できなかった るべき」「教区総会決議を教 の場を教区は設けるのか」 ことをどう考えているか」 金減額をなお考慮すべき」 死刑制度廃止を軽々に論 教区議長報告と並び、 同

西中国

び原案通りの議案を起こ 成4名で否決され議案が消 対し、2名少数連記の動議 決して選挙を行った。 滅した。選挙を行うため再 差にて少数否決。原案も賛 が、96名中48名賛成で1票 が修正案として成立した し、これを賛成多数にて可

が承認され、2905万円 68教会・伝道所となった。 愛隣教会解散が承認され、 宮島口伝道所廃止、 下松 史

教団の立場を説明した。 問安使・長崎哲夫総幹事は 原発問題、聖餐問題等が質 会議、宣教基礎理論改訂、 事運営、伊藤瑞男氏の教団 疑であった。38教団総会議 問安使挨拶とこれに伴う質 副議長就任、WCCアジア 意見として挙げられ、

りである。西中国教区総会

今年3月に献堂されたばか

会場の広島流川教会は、

師として教会に仕える教師

が執行され、補教師、正教

が立てられた。

じく時間を用いたのは教団

の13年度予算を可決した。

2名の准允、1名の按手

3名全数連記とする原案に 常置委員選挙方法では、 三役は再選された。 スト教会の伝統に倣って受 が教会を会場とするのは30 餐者が恵みの座に進み出る だ。開会礼拝では、メソジ 年以上なかったとのこと

市)、【副議長】 西嶋佳弘 仕方で聖餐に与った。 太作(宇部緑橋) 【議長】柴田もゆる(廿日 (広島牛田)、【書記】小畑 三役選挙結果

川清(岩国)、 【教職】草地大作(周防)、大 常置委員選挙結果 金澤正善(小

土井桂子 (廿日市)、島敞 【信徒】栗原通了(福山東) (宇部緑橋)

(新報編集部報

れるようにしてほしい」、 て女性の意見が取り入れら

てほしい」等、様々な意見

三役選挙においては、新

「地方教会の声に耳を傾け

奥羽 主題の「2013年度教区 希望を宣べ伝える」という 宣教基本方針」が承認され れた。東日本大震災を受け 方針に基づき、「キリストの れた。また、この宣教基本 期宣教基本方針」が定めら との主題と、ローマの信徒 て、「希望に生きる教会」 への手紙15章13節が掲げら この他、「奥羽教区におい

という形を、積極的に評価

この他、「共同牧会で兼牧

してほしい」、「教会におい

べられた。

疲弊させる」との危惧が述 ることになり、益々地方を 区が負担したお金が使われ

けたが断られたこと、教団 盛岡市内の教会にも問いか の被包括団体である個教会 に譲渡する形が、税金が少 める取り組みを進める件」 きを憂慮し、憲法の『改正』 一クル施設の即時廃止を求 で原子力発電所、核燃料サ 日本国憲法『改正』の動 に反対する声明に関する や要望が出された。 教師が選出された。 たに書記として、松浦裕介

れ、総幹事は丁寧に応答し 2度にわたり、1時間以上 の時間をかけて質疑がなさ 事挨拶に対しては、会期中 件」が承認された。 教団問安使長崎哲夫総幹

ついての質問が出された 沖縄教区との関係回復に | 中山) | 中山) | 中山) | 田川 | 東然俊美(秋田桜)、飯田 千春 (秋田桜)

久保征紀 (奥中山)、浅沼 【信徒】鈴木務(秋田高陽)、

【議長】邑原宗男 (江刺)、

三役選挙結果

【副議長】白戸清(野辺地)、

【教職】村上義治(舘坂橋)、 【書記】 松浦裕介 (下ノ橋) 常置委員選挙結果



左から、白戸副議長、邑原議長、松浦書記

議案理解のため分団協

議員214名中157名で のテーマは 『合同』教会 古難を共に担う 伝道の推進 例年テーマを掲げて総会

度の教区の歩むべき道筋を 歩みを振り返りつつ、今年 れるのだが、その土台とな 差についてであった。教区 のが、教区内諸教会・伝道 の文章であった。前年度の 所の教区形成に対する温度 報告したが、特に強調した わたる詳細かつ丁寧な報告 っているのは17ページにも まず教区議長報告がなさ

教

庫教区の方向性が示されて このテーマに、今年度の兵 ぞれが夕食をとるというこ た4つの分団形式で、それ 団・教会を巡ってと題され の対応を巡って④国家・教 助・連帯を巡って③震災へ ①教区の財政を巡って②互 声に耳を傾けた。 として「顔の見える連帯」 のかかわりが消極的である 都市部の教会の教区形成へ 今回新しい試みとして、

となる。二日の日程ではす って少しでも議案に対する り、そこで夕食の時間を使 れることはほぼ不可能であ めると、全議案数が23議案 が、それらと他の議案を含 建議案が3件提出された 夕食時に話し合いをすると れ、計8か所でそれぞれが ごとに

2つ分団が用意さ べての議案が十分に議論さ ったテーマであり、テーマ いうものである。総会では 4つのテーマは議案に沿 され、正議員204名中開 の総会の持ち方を一同確認 を強調し、教会会議として が始められる」ことの意義 ために、礼拝を持って会議 会時165名が出席した。 テルアンビア松風閣で開催 イエスの大宣教命令に与る 守られた。小出望議長は「主 議事に先立ち開会礼拝が

は、総会の進め方、特に第 た三読会方式を採ることか 運営方法について説明 は、他教区でも少なくなっ 二読会(三つの分科会)の 議事日程承認において 冒頭、松木田博副議長

いて「震災の復興、原発事故 示されている政策にお に、新政権下で矢継ぎ早に への対処もままならぬ内 ていくのではないか。福音 議長報告では、前文にお いく事態が引き起こされ 人間の尊厳が見逃され

准允受領者を紹介する小林聖議長

第 4775 号

兵庫

が、「准允執行に関する件」 Q して問題提起を続けている において改めて議論が交わ 教団の二種教職制に対 表向きの言葉だけになって

日常置委員会に報告され、 であった。分団の様子は後 思いを深めようという試み

今後にも生かされる。

兵庫教区は長年にわた

沿って苦難を共に担う教師 て、苦難を共に担うことが 像を語ったが、それに対し の予定者が、総会テーマに た。また、准允予定者の所 いのでは、との指摘がされ の教区が教団に対して積極 信表明がなされたが、多く いる状況があると厳しく指

ター継続、合同の捉え直り 摘される場面もあった。 すべて可決承認された。 放射能問題への取り組み、 付託となったが、長田セン 建議案3件は常置委員会 議事運営委員会と議長団

団からの意向を受けて、

だった」との批判も出た。 対して、38教団総会の議事 乱暴すぎで幼稚な議事運営 運営について、「あまりにも 団問安使の石橋教団議長に を評価する議場からは、 教

との連携が良く、そのこと

セ教

は「兵庫教区クリスチャン・組まれているが、今総会で する件」が審議され、賛成 任ある主体として運営する センターを、兵庫教区が責 多数で議案は可決した。 ために人格なき社団を設立 めに、5年間、日本基督教団 る活動を行う。また、そのた なお、今総会では、 (小林信人報)

東海

松木田博新議長を選出

えていきたい」と述べた。 る教団」の歩みを「教区とし さらに、昨秋の教団総会に て、祈りつつ、伝道しつつ、支 て表明された「伝道に燃え に注がねばならない」とし、 来賓挨拶は、教団問安使

となっているが、福音の原

時代に届く言葉をいつも新

区の力をさらに大きく伝道

しく聖書に求めながら、教

東海教区
区定期総会は、

第94回東海教

れに基づいた社会的発言が

求められている」と指摘し

5月21~22日、焼津市のホ

た上で「教区は、今、高齢化

と、教勢、財政が大きな課題

として伊藤瑞男教団副議

えつつ、東海教区の支援に が挨拶し、自身の体験も交 東北教区を代表して小林義 れぞれ挨拶した。加えて、 春常置委員 (石巻山城町) 藪田安晴年金局理事長がそ 今総会の新たな課題とし

て、教区活動・財務検討小委

に、積極的かつ直接寄与す

は、各個教会・伝道所の伝道 策』を提案する」とし「各部 化した伝道を推進するため は、主体性をもって、各個教 された「提言」が配布、朗読 員会報告がなされた。 会・伝道所の伝道の活性化 され、議場はそれを共有し 員会から常置委員会に提出 し、各個教会・伝道所と一体 に貢献する教区活動を目指 れに続いている。

のが提言の柱であり、それ 危惧する意見があったが 伝道」という点について、各 個教会の主体性との関係を 「教区『も』伝道するという

革を含む具体的な提言がこ 項目を一つずつ、教区の年 信仰告白における「教会」の 各部・各委員会への組織改 間主題とする」と定められ、 これに対し「教区による 課題となっている」との見 解が述べられた。 四役共一新された。 止条項に触れるため、今回、 に四役の選挙では、多選禁 に伴う教区組織の再構築が 三役に伝道委員長を加え

> 知之(松本)、北紀吉(愛宕 【教職】鷹澤匠(信州)、柳谷

夫 (静岡)

常置委員選挙結果

【書記】宇田真(岩村田)、

【伝道委員長】 佐々木美知

【副議長】宮本義弘(沼津)

司式により、1名の按手礼、2日目朝、松木田新議長 4名の准允が執行された。 【議長】松木田博(甲府)、 【信徒】八嶋由里子(沼津)、 町)、小出望(長野県町)

茅野眞澄(山梨)、森里光生 (遠州)、谷口透(松本)

(林牧人報)

冊)2012年度教会活動 報告書・教会報告集計表」

区総会期まで継続すること

が配布された。 三役は再選された。 三役選挙結果

名称が不適当であり、「障が

障害者と教会」委員会の

教区常設委員会である

【副議長】横山良樹(半田)、 (書記) 田口博之(名古屋 【議長】井ノ川勝(山田)、

渡部和使 (名古屋北)、内 桜山) 【教職】高橋潤 (中京)、 常置委員選挙結果

平尾貴美子 (幸町)、辻康 桜山)、吉崎優子(高岡)、 沢長町)、三坂幸英(鵜方)、 小堀康彦(富山鹿島町) 城恵(羽咋)、佐藤誠司(金 【信徒】野村敏彦(名古屋

教師をおばえての礼拝と3

沢長町)

合伝道献金について議論

中部教区区総会は、 第63回中部教 5 月 | 21日~22日、名古屋中央教 会で開催された。開会時、

左から、横山副議長、井ノ川議長、田口書記 能登半島地震被災教会再建 おける未受洗者配餐の発言 助合(たすけあい)伝道に 述べられ、教区財政・教区 の一連の働きの終了感謝が についての取り組みが詳細 ついて、昨年の教区総会に 常置委員会報告の中で、

お、これに関して、教区内 区三役だけではなく、 ることにほぼ集中した。な 伝道所を訪問する際、教 質疑は、助合伝道に関わ

|正議員は199名中180 名の出席であった。

互助委員長の同行に関して ものである」ことを明言。 た信頼関係の上に成り立つ 音宣教のために用いられ あり、助合伝道献金は、 互助委員長が同行したこと 仰告白・教憲教規に基づい る」ことを述べ、「教団信 切に受け継いできたもので 道の伝統は、中部教区が大 に質問が寄せられた。 井ノ川勝議長は、「助合伝 福 提案理由。賛成多数により

を求めるために教区三役と は、「改めて助合伝道に関す



種教会・伝道所も助合伝道 金してきた助合伝道献金 また、助合伝道に関して、

わざるを得なかったことが 計・助合伝道資金の取り崩 より懸念されていた特別会 申請の急増、2012年度 献金に参加することが議案 しを2013年度予算で行 第一種教会の財政力低 謝儀援助・伝道費援助 賛成で可決された。 則変更に関わるため採決 との意見もあった。教区規 賛成が寄せられ、理解に対 する第一歩として捉えたい する議案に関しては、概ね い者と教会」委員会と変更 2日目朝には2名の逝去 152名中145名の

督教会との宣教協約推進共 教区史料蒐集、幼稚園問題 また、特設委員会である 名の准允式が執行された。 区内教会毎の近況や伝道課 として、祈り合う教区の交 わりになることを願い、教 なお、中部教区初の試み

可決した。



四役一新。 左から、宮本副議長、松木田議長、 宇田書記、佐々木伝道委員長

震災

玉

へん多くの事柄を扱うこととな

当然のことです

事項です

教師委員会

教師が教会に仕えるため

修および留学など

剛

師養成機関 いることは、

約委員会とスイス協約委員 会の合同委員会が5月2 第38総会期第1回韓国協 、教団会議室で開かれた。

氏、他方でスイス協約は吉 岡光人(吉祥寺・委員長)、廣 壽吉(聖ヶ丘・委員長)、 石田周介(溝ノ口・書記)、そ メンバーは韓国協約が朴 し張仁惠(名古屋)の各

備を重ね、 委員会を組織して周到な準 国、日本)を2011年7 月に東京で開くために実行 一国間協議会(スイス、韓

> の委員会で、上記の三国に 教委員会は2012年6月

この事態を受けた世界宣

神話に抗してーフクシマか 加えて、さらに台湾基督長 震災3周年を機に「原子力 常議員会の下に国際会議実 の後本件は常議員会でも決 を開催する決議をした。そ 会を招くかたちの国際会議 らの問いかけ」という主題 行委員会が組織された。大 議され、今総会期に入って 老教会など関係諸外国の教 のもとで2014年3月

日(火)~14日(金)、東 北学院大学(仙台)を会場 に開催することにしたとの された。委員は委員長・書記 織を行い、委員長に中道基 夫、書記に望月麻生が選出

ぼ完成していた。しかし同 委員会も休止状態にあっ 震災の影響で協議会は延期 年3月に発生した東日本大 を余儀なくされ、その後は 報告がされ、協力が要請さ

の協力と並んで、三国間協 議会に参加を要請していた 協議の結果、国際会議へ

> 諸教会および関係団体を訪 決議した。訪問先は具体的 問し、この間の事情を説明 して参加要請を行うことを には大韓イエス教長老会 要がある。 およびミッション21であ スタント教会連合(SEK)

J)、またスイス・プロテ 在日大韓基督教会(KCC 韓監理会(KMC)および 会(PROK)、基督教大 (PCK)、韓国基督教長老 2つの委員会は合同開催と 団には国際会議組織図にお すること、これに関して教 さらに国際会議終了まで

議会の実行委員にも行う必

まった。

際会議への参加要請を決議

韓国・スイス協約委員会、合同委員会

の各氏である。 ウィダー(関西学院大学) 書記)そしてダヴィッド・ 石望(フェリス女学院大学・ 両委員会はかねてより、

プログラムもほ

後列左から、石田書記(韓)、廣石書記(ス)、 加藤(幹事)、髙田(職員)、 前列左から、朴委員長(韓) 吉岡委員長(ス)、張(韓)

新

報

って私には重荷です。

教師委員長という役は、

正直言

ります。

それはまた、伝道者としての教

ます。

人事委員会が開かれた。

であり、

木下宣世教師を委

の内には宣教協力学校協議

会運営委員である嶋田順好

え、日本より海外へ派遣さ

らの外国人教師の問題は教

体のつてでやってくるこれ を介さずに、個人や任意団

この後、事務局職員も交

教師を含む。

セン宣教師に常時陪席を要

さらにウェイン・ジャン

含め宣教師全般の状況と課

れている在外教師の消息も

題が報告された。委員会で

は宣教師が任地で順調に働

請している。これは受入れ

宣教師のうち、学校で働く

具教師が多い状況を踏まえ

来るように、ていねいな分 きをまっとうすることが出

かち合いがもたれている。

韓国、及びドイツから派遣

報告のなかでは日本キリ

4月30日、第1回宣教師

第38総会期最初の委員会 | 員長に選任した。委員5名

宣教師

自らをかえりみることになり 果たして自分は主の御心に

教

才

教師委員会の任務として 校)に関する事項、 (2)教師の育成・研 教規に掲げられて 神学 それは、単に教師個人の問題では 師の人生に関わることを扱うこと なく、教会のことを第一に考えな でもあります。 重大です。しかし るのですが、これも主の与えられ 任務にふさわしくないと思えてく 忠実に従っているだろうかと。 た導きであるとして受け入れ、 そう考えいてくと、自分はこの

亞員会コラム

に関することすべてとも言え、た (第43条)。それは教師 関する事項、(4)教 師の戒規に関する 教師の人事交流に に関する事項、(3) だから、 倒れもするという面があります。 教会に仕えることができるように 教会は、教師によって立ちもし、 教師が主の御心に従って

り求めつつ、教会の主に仕えてい 当委員会として何ができるかを祈 案することができました。今期も、 師の健康診断を救援対策本部に提 だ主のお支えを仰ぎ、主と共に歩 んでいくしかありません。 また前期は、震災の被災地の教

後列左から、髙田(職員)、杉山(職員)、上内 鏡子、横山書記、加藤(幹事)、 前列左から、嶋田、潮義男、木下委員長

しのことである。

ればと願っております。 教師委員長)

玉 際 関係 委 員 会

第38総会期、 第1回国際 の他、大津健一、廣中佳実、

S

関係委員会が、 開会祈祷の後、今回初めて た。中道基夫招集者による 員会についての説明がなさ め、招集者・職員による委 委員を務める者も多いた 教団B会議室にて開催され 4 月 26 日**、** 吉田新の計5名。

自己紹介を経て委員会組

委員

会

里菜の両職員が出席。加藤 誠幹事は出張のため欠席。 局からは高田輝樹、杉山真 告事項の後、協議がなされ 前総会期議事録確認と報 宣 教 師 教団事務 人事

012年度会計報告が

デュー大学)への参加者選 於インディアナ州・

Triennium (7月16~20 3年に一度の青年キャン 主催の高校生を対象とした 衆国長老教会(PCUSA) 協議事項であるアメリカ合 承認された後、今回の主要 ్గ్ Presbyterian Youth 考を行った。

みならず、宣教協力学校協 区をはじめ教団内の教会の ず、2名の応募者が与えら が期末テスト等の学校行事 議会に属する高校3校に対 で多忙な時期にも関わら してもなされた。開催期間 参加への呼びかけは17教 A青年大会参加者を選考 ける本合同委員会の明確な

位置づけを求めることが決 れたことは感謝である。

きっかけとして、それぞれ あり方について、新しいヴ 教会との今後の宣教協力の ィジョンが与えられること の協約委員会の役割や、 この国際会議をひとつの

(廣石望報) 率者は決定できず、加藤幹 加申込書をもとに審議し、 決定した。教団側からの引 和高等学校2年)の派遣を 年)と高野夢さん(山梨英 岡英和女学院高等学校1 ハンナ・エデフォスさん(静 また参加の呼びかけに関 任とした。

考えたいという意見も交わ 者を、教団の海外プログラ する議論の中では、教団関 た青年たちが帰国後に集ま の若い世代の育成を中心に 問われた。この点で、教団 係学校の生徒でありながら ムに派遣することの是非も も教団以外の教会員である 加えて、海外に派遣され

とができないか、との課題 を発表できる場を設けるこ 多くの人たちに対して体験 援することとした。 大津健一委員の祈祷によ (望月麻生報)

と正規のつながりが確立さ つつある。世界宣教委員会 師が送られるケースが増え れていない団体を通して教 ことの困難な教会に、教団 は息・稲垣壬午さん。 を牧会し、隠退した。遺族 て、8年まで筑波学園教会 旭東教会、聖ヶ丘教会を経 業。同年神戸教会に赴任、 '39年同志社大学神学部を卒 1歳。長野県に生まれる。 13年3月3日逝去、10



団全体に大きな影響を及ぼ 聖学院大学辞(教)松谷好明 " 就(主)柳田雅江 辞(主)柳田剛行

お詫び・訂正 道郎議長」にお詫びして訂 「黒田道雄議長」を「黒田 四国教区総会」記事中、 教団新報4774号2面



けが教団として整えられる す。一刻も早く、正規ルー ように願うものである。 rによる人事という方向づ 協議事項として、北米、 牛久 就(主)金子敏明辞(主)宮島牧人

る案件を取り扱い、閉会し 海外渡航などの人事に関す されてきた宣教師の任期満 - 退任、任期継続・延長・

団内で唯一世界宣教委員会

より、宣教師の人事権が教

スト教連合会主催の講演

「狙われる日本の教会ーカ

最初に担当の加藤誠幹事

にあること、その下にある

亘教師人事委員会の責任も

引いた。過疎化と高齢化が

(横山良樹報)

正いたします。



致もない。この教会は無くなる、

い印象について「数は少ないが

2年、13年間、牧した大舘義夫牧 の歩み。転機が訪れたのは199 端に位置し今も鉄道が通っていな 年創立)であった。愛媛県の最南 更するまでは城辺教会(1930 |務者の脇坂恵子牧師(保内教会) 代務の期間も多くあった83年間 (故人)が隠退した時だった。 愛南教会は2007年に名称変

徒の自宅で礼拝・諸集会を守り、 教師招聘への気運が盛り上がっ 師たちを凌駕するものだったと言 った。うつむいていた顔が上がり た。それは現実を見て躊躇する牧 当時城辺教会は会堂を失い、信 パート住まい。土

分からない。でも、ここまでの歩 年齢をみてもこれからどうなるか だ主の御力によってのみ教会は立 みも人の力は通用しなかった。 つ。この事実を信じて御言葉に聴 /のみである。 今も愛南教会は会員8名。その

送り出す教会であること、 島中町教会の代務者に送り出して いる。代務者に支えられた教会が そして今、愛南教会は私を字和 感謝で

務。神学校新卒の私には 地購入、会堂建築が急

とうてい担えない課題。

である。 ある。 とを繰り返し痛感させられる日々 御言葉に聴くしかないところに追 う。私の力では無理。改めて共に かれるところに主の教会は立つこ を迎えるという課題の大きさを思 詰められる。御言葉が語られば 代務となって3年、教会が牧師

幼稚園で、子どもたちと共に御言 代務教会では本務教会には無 た後、分区・県境を越えて宿毛栄 は3年間ただ共に御言葉を語り続 こに徹すると言うか、それ以外に た。城辺教会の置かれた現実の中 う。そこに私は招聘された。 で共に歩みつつ御言葉に聴く。そ なすすべは無い。 ただ御言葉に委ねるしかなかっ そしてそこから城辺教会は変わ

> ことを、私も愛南教会の一人一人 も痛感した出来事だった。 ご自身が御言葉を通して生きて働 えた瞬間だった。 かれた。教会はそういう場である 私は何も出来なかった。ただ主

して私自身が御言葉の力に打ち震

共に祈り、支えよう!

Let us pray for and support people and the Church together! 「東日本大震災救援募金のお願い」

教会の再建・補修、地域の復興・支援に向けての具 体的な取り組みを日本基督教団として支援していく ため、祈りと共に「東日本大震災救援募金」にご協 力を下さいますよう、お願い申し上げます。 2013年6月

教団救援対策本部長 石橋秀雄

目標額 10億円(国内のみ)

2011年7月1日~2015年3月31日 振替番号 00110-6-639331

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-31

加入者名 日本基督教団東日本大震災救援募金

主のひしに応えて

教

伝道のときしび

御言葉の力を見せていただく歩み

敬太 矢野 愛南教会牧師

師館の借家)の家賃を支 牧師館(後には会堂・牧

た支えは牧師同志の説

そして最も大きかっ

教の学び。月に一度、説 教の学びをした。年に一 皮、2泊3日の説教セミ

の中ただ御言葉に聴く があって、私はこの現実 ことが出来たと思う。 を行った。その支え の力を見せていただく歩みであ 私の務めはただ聴くのみ。御言葉 葉に聴く喜びも与えられている。

ても、こうやって ある日、どうやっ そして

崎教会、現・高知教会)が説教の そう思った」と語った。この教会 **初めて城辺教会に説教に行った時** 総教会)が代務者となった。また 元教会の大串真牧師(現・千葉北 八串牧師に協力して芦名弘道牧師 に牧師を招聘する。 どう考えても (近永教会)、黒田若雄牧師 (須 当時会員は6名。ある説教者は 導かれて私を招聘 か」(ヨハネ11・ ておいたではない 見られると、言っ た)。「もし信じる 建物が与えられ が崩れた(土地・ も前進できない壁 なら、神の栄光が

心援に来てくださった。

た城辺教会。そ

月14日礼拝後に教会員と(後列右筆者)

◎会場 日本キリスト教会 西宮中央教会(11079

6 7 1

◎日時 6月29日(土) 午後2時~4時30分

《関西・講演会》

◎講演 「わたしの歩んできた道」-ハンセン病回復

者として-

.問合せ先 (主催)】 社団法人 好善社 (http://ww

者、園内単立キリスト教会恵生教会代表)

功さん(国立療養所星塚敬愛園入所

w.kt.rim.or.jp/~kozensha/ 目oの

3845

たが、一旦この世界に嵌まれば、

(教団総幹事 長崎哲夫)

☆教会幼稚園融資金募集☆

教会を中心に応援体制 者を送ってくださった その時、代務時代に説教

が作られた。城辺教会の

幼稚園の土地拡張、増改築、新築の ため、幼稚園融資金 2013 年度分を次の 要領で募集します。

額 50万円~300万円 ◎金 ◎返済期限 5年以内

◎利 期限内 年1% (東日本 子 大震災関係は無利子〔最長 10 年〕) 期限後 年2%

2013年度は総額600万円を2~3の 教会幼稚園に貸し出します。希望幼稚 園は、教区事務所を通して教団教育委 員会まで申し込んでください。

締切は8月31日。融資規定、申請 書は教育委員会(203-3202-0544) ^

ことだった。教会で、御言葉を マンである聖子さんと結婚した らなったのは、

熱心なクリスチ んが信仰を与えられるきっかけ 教会と接点が無かった西村さ

り怖かった」という。逃げ遅れ **属され、成田や浅間山荘にも行** 吉さんは、かつて機動隊員だっ ちで教区総会に出席する西村大 った。現場に赴く時は、「やは があった時で、特別機動隊に配 **啄から外れないように必死だっ** こ命を落とした同僚もいる。 して警視庁で働いた。大学紛争 た。愛媛県の久万で育ち、上京

中、西村さんは、主の道を歩む ところが、2年間学びを続けた め、教会付属の神学校に入学。 ことにかけて 組織で務めることに厳しさを感 キリスト者と みは、平坦なものではなかった。 を与えられる じることもあ して、警察という みようという思い った。そのような 47歳で警察を辞

黒いシャツ、足元は動きやすそ **嗅ぐに駆けつけられそうな出立** つなスニーカー、何かあったら ジャケットの下にはタイトな 失ってでも、 聞き、衝撃を ある。しかし 法では、心 良いと語る。 ことも罪と言 受けた。この世の

頃

妻の病という試練に遭う。

教会で受洗した。 け止めた。4歳の時、福音派の れると共に、 受洗してからの西村さんの歩 型書は、

心に思う に思うことは自由で キリストの愛を受 自らの罪を知らさ 神の国に入る方が い、右目、右手を 始まった。家族が苦しんでいる 学校を辞め、病院に通う生活が

を担う。教区総会の議員や地区 会では、週報作り、牧師の送り の会計も引き受けている。牧師 録音…と役員として様々な奉仕 故郷に帰り、一人での生活が始 の人々の祈りに励まされた。 担当することもある。かつての が留守の時には御言葉の奉仕を 迎え、FEBCのための説教の が牧会する久万教会に転会。教 まる。元教団議長小島誠志牧師 姿を見るのは辛かったが、教会 妻の死を機に、56歳で生まれ



大吉さん 西村

機動的にキリスト に仕える



1949 年生まれ。久万教会員。

幹事職に専念している。 4月以来、漸く教会を離れて総

蜘蛛の糸に絡まれた羽虫とは言わ

を送っている。

機動隊員は、喜びに満たされて、

機動的にキリストに仕える日々

しかも教会を蜘蛛の巣城と

当方へ云々」との張り紙。あの日、

祖母が昼に亡くなりました。直ぐ

夕方、帰宅するや戸口に、「先生、

◎講師 福西征子(ゆきこ)さん(国立療養所松丘◎講演 「ハンセン病療養所の今、そしてこれから」

◎協賛 日本基督教団東京教区南支区社会部

保養園名誉園長)

◎会場 日本基督教団

新栄教会(阻03

午後2時~4時3分

◎日時 6月22日(土)

《関東・講演会》

「ハンセン病を正しく理解する講演会」2013年

牧師ではなくなって、正直な所何 職務から解かれてつまり一教会の 長く重いものがあった。今、その にも譬え様のない、際限無き軽さ 顧みれば、牧者として半世紀、 も決して言わぬが、身動きとれぬ

祝福等とは縁遠い、全く無欲且つ の憧れであった。外的なある種の の中の日々にある。 自由な選択によりこの身が被った 強制とか逆にそれが周囲の人々の 牧師」は、少年時代の向う見ず

携帯電話の一つ

なかった開拓伝道時代、今年40才 港辺りを歩こうと教会を空けた。 になる息子が未だ学校に上がらぬ ある朝、たまに 大したことを言うのではない。 には一家3人横浜の も持ち合わせてい

その不自由さを かない宿命を負う者となる。 自由として生きる の重さ 帰りが遅れたら、亡骸は何処かの 寺に移されていた。

た者であった。その命すら世間体 線に立つ伝道者に戸惑いがある。 と共にあり、その関わりに召され 態に見舞われた。サーカスの綱渡 何処かへ出かける度に、同種の事 に置かれてしまうすれすれの最前 これは、牧師のトラウマ。以来、 そう、牧師は何よりも信徒の命

り紛いの教会への拘わりだった。